

# 財政状況は どうなっている？

平成27年度の一般会計決算は、歳入総額114億478万円に対し、歳出総額106億4843万円で、7億5635万円を次年度に繰り越した。

貯金にあたる基金残高は約57億円、借金にあたる町債残高は約181億円ある。

基金のうち、一般会計分では、ふるさと応援基金などが大幅に増えたことにより2億6000万円の増加した。

特別会計分では、国民健康保険事業基金を7000万円取り崩している。

## 決算(1)に注目

### 収入未済額

当該年度中に徴収することができなくて、次年度に繰り越すこととなった税金や使用料などを収入未済額という。

税の公平性などの観点から、収入未済額を減らしていくことは行政の重要な責務である。

### おおむね減るも

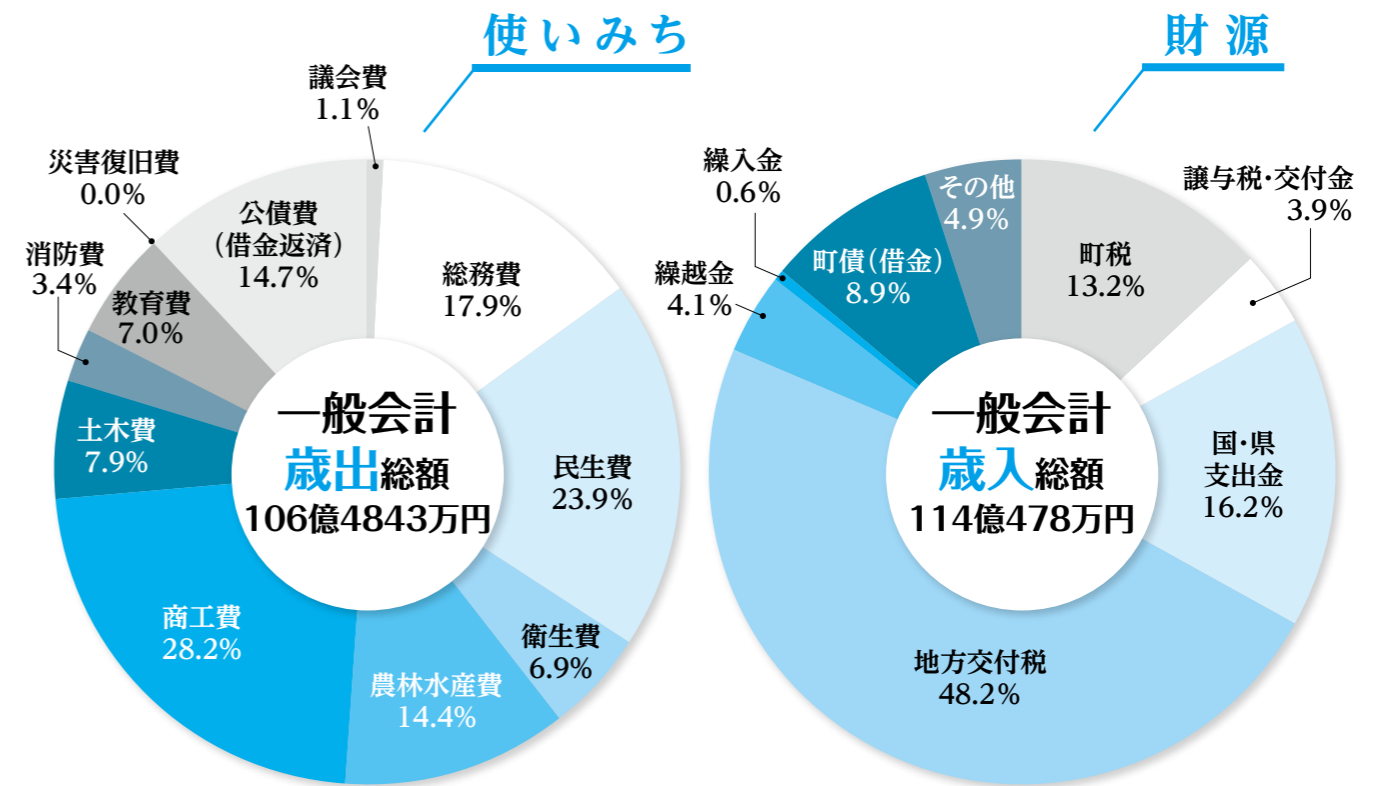
平成27年度決算では、税務課滞納対策室の努力などによって、収入未済額はおおむね前年度より減少している。

しかし実際の収入未済額は依然として高額である。また水道使用料など、収入未済額が前年度より増加したものもある。

議会では決算認定にあたり、体制を含めた徴収方法の見直しの検討を求める付帯意見を付けた。

主な収入未済額

区分	調定額 (年度中に徴収する金額)	収入済額 (徴収した金額)	不納欠損額 (やむを得ず徴収しないこととした金額)	徴収率 (%)	収入未済額	平成26年度の収入未済額	増減
町民税	5億4481万円	5億2126万円	134万円	95.91	2221万円	2249万円	△28万円
法人町民税	1億1456万円	1億1379万円	10万円	99.42	67万円	50万円	17万円
固定資産税	8億2929万円	7億4840万円	440万円	90.73	7649万円	7731万円	△82万円
軽自動車税	5694万円	5417万円	37万円	95.76	240万円	270万円	△30万円
保育料	8046万円	8016万円	0	99.62	30万円	48万円	△18万円
町営住宅使用料	5734万円	5232万円	0	91.25	502万円	541万円	△39万円
住宅新築資金貸付金	3億1573万円	1656万円	0	5.24	2億9917万円	3億712万円	△795万円
国民健康保険税	5億5227万円	4億4558万円	938万円	82.08	9731万円	1億564万円	△833万円
介護保険料	4億5829万円	4億5127万円	93万円	98.67	609万円	595万円	14万円
農業集落排水使用料	1億1215万円	1億1036万円	0	98.41	179万円	133万円	46万円
公共下水道使用料	1億1813万円	1億1511万円	0	97.44	302万円	252万円	50万円
水道使用料	2億3196万円	2億1123万円	538万円	91.06	2073万円	1964万円	109万円



### 貯金と借金は？

